

蓄電池・HEMSコントローラ間 AIF仕様書 Ver.1.20 Draft_review_sheet

Confidential ECHONET Consortium

					決議				
番号	章	節	項目名 or シート名	指摘部位	コメント	備考	決定事項	規格書反映者	反映日
1	3	2	6	AC充電(放電)量設定値に基づく蓄電池の充電(放電)動作の終了	(1) 対象プロパティの充電方式の通知に「(オプション)」の記載が抜けています。	(2) シーケンスでは「(Option)」の記載あり。	本文ではなく、図3-11のオプション表記が間違っていましたので、修正致します。併せて図3-7、図3-8のオプション表記にも誤記がありましたので修正致します。	SAWG	2020/11/18
2	2	3	3	オブジェクト別搭載ECHONETプロパティ(EPC)	表 2-4 機器オブジェクト(蓄電池クラス規定)充電方式及び放電方式	充電方式(0xC1)、放電方式(0xC2)アクセラールSetは、充電電力設定値(0xEB)、放電電力設定値(0xEC)がアクセラールSetの搭載がある場合は必須ではないでしょうか。	充電電力設定値の説明に以下の記載がありますので、必ずしも搭載必須ではありません。 ”ただし本プロパティを設定することにより、充電方式(EPC=0xC1)の値が指定電流充電(0x04)に自動的に遷移する場合もある” 各プロパティの搭載必須か否かについては、APPENDIX機器オブジェクト詳細規定 Release Mを参照しております。	-	-
3	2	3	3	オブジェクト別搭載ECHONETプロパティ(EPC)	表 2-4 機器オブジェクト(蓄電池クラス規定)充電電力設定値及び放電電力設定値	充電方式(0xC1)、放電方式(0xC2)の搭載領域に「指定電力充電(指定電力放電)」が含まれている場合、充電電力設定値(0xEB)、放電電力設定値(0xEC)は搭載必須になるのではないのでしょうか。	各プロパティの搭載必須か否かについては、APPENDIX機器オブジェクト詳細規定 Release Mを参照しております。	-	-
4	2	3	3	オブジェクト別搭載ECHONETプロパティ(EPC)	表 2-4 機器オブジェクト(蓄電池クラス規定)	上記が必須の場合、同様に、充電方式(0xC1)、放電方式(0xC2)の搭載領域に「指定電流充電(指定電流放電)」が含まれている場合、充電電流設定値(0xED)、放電電流設定値(0xEE)が必須ではありませんか。	各プロパティの搭載必須か否かについては、APPENDIX機器オブジェクト詳細規定 Release Mを参照しております。	-	-
5	2	3	3	オブジェクト別搭載ECHONETプロパティ(EPC)	表 2-4 機器オブジェクト(蓄電池クラス規定)運転モード設定の備考欄	充電方式(0xC1)、放電方式(0xC2)の書き込み要求と、充電電力設定値(0xEB)、放電電力設定値(0xEC)の書き込み要求の搭載がある場合、運転モード設定(0xDA)のEDTに「自動」の搭載が必須となるのではないのでしょうか。	各プロパティの搭載必須か否かについては、APPENDIX機器オブジェクト詳細規定 Release Mを参照しております。	-	-
6	3	2	6	AC充電(放電)量設定値に基づく蓄電池の充電(放電)動作の終了	そのためHEMSコントローラは、蓄電池の運転動作状態のプロパティ値が「待機」、そしてAC充電量設定値(AC放電量設定値)のプロパティ値が「0」であることを確認した後、蓄電池をAC充電量設定値(AC放電量設定値)に基づく充電(放電)動作以前の運転モードに戻す為、以下の処理を行うことを推奨する。 (中略) ・HEMSコントローラは運転モード設定に「自動」の書き込み要求を行い、受理応答(Set_Res[0x71])の受信を確認する。	前者では、AC充電量設定値(AC放電量設定値)に基づいた充電(放電)動作の完了後、充電(放電)動作を変更する前の運転モードに戻すと書かれていますが、後者では運転モード設定が「自動」に限定されています。 また、変更前の運転モード設定に戻す場合、シーケンスに0xDAの読み出し要求がないとならないように思います。	AC充電(放電)量設定値の実施前の動作モードに戻すことは意図しておりませんので、本来の意図がわかるようにAIF仕様書の記載を修正させて頂きます。	SAWG	2020/12/16
7	3	2	6	AC充電(放電)量設定値に基づく蓄電池の充電(放電)動作の終了	終了した蓄電池の充電(放電)の動作が、設定した電力値による充電(放電)の場合は、HEMSコントローラは充電電力設定値(放電電力設定値)に最小最大充電電力値のプロパティ値「最大充電電力値」(最小最大放電電力値のプロパティ値「最大放電電力値」)の書き込み要求を行い、受理応答(Set_Res[0x71])を確認する。	充電電力設定値(0xEB)に、最小最大充電電力値(0xC8)の「最大充電電力値」を設定しますが、系統連系状態(0xDB)が「独立」で、最小最大充電電力値(独立時)(0xDC)の搭載がある場合は、0xC8でなく0xDCに基づいた「最大充電電力値」を設定するのが正しいのではないのでしょうか。また、その場合は最大充電電力値(独立時)(0xDC)、最大放電電力値(独立時)(0xDD)のAIF仕様書でのサポートが必要ではありませんか。 ※放電側も同様です。	系統連系時のユースケースについては、VPP事業者様からの要望が多かったため本仕様にて規定させて頂きましたが、独立時のユースケースへの要望はないため本仕様では特に規定しておりません	-	-
8	3	2	6	AC充電(放電)量設定値に基づく蓄電池の充電(放電)動作の終了	続けて充電方式(放電方式)に「最大充電電力充電(最大放電電力放電)」の書き込み要求を行い、受理応答(Set_Res[0x71])及び状態アナウンス(INF[0x73])の受信を確認する。	充電電力設定値(0xEB)に「最大充電電力値」を設定しますが、充電方式(0xC1)には0xEBの値に影響しない「最大充電電力充電(0x01)」を設定することになっています。 設定する値は「指定電力充電(0x03)」としなくてよいですか。 ※放電側も同様です。	本設定は、蓄電池の差異を吸収するための設定であり、指定電力での充電を行うためのものではありません。	-	-
9	3	2	6	AC充電(放電)量設定値に基づく蓄電池の充電(放電)動作の終了	図3-11 AC充電量設定値(AC放電量設定値)に基づく充電(放電)動作終了シーケンス例	0xEB:充電電力設定値「9999999999」(0x3B9AC9FF)(Option)とありますが、仕様書の指定内容は「最小最大充電電力値のプロパティ値「最大充電電力値」」で	ご指摘のとおりですので、図3-11の充電電力設定値/放電電力設定値のEDT値の記載を削除致します。	SAWG	2020/12/16
10	3	2	6	AC充電(放電)量設定値に基づく蓄電池の充電(放電)動作の終了	図3-11 AC充電量設定値(AC放電量設定値)に基づく充電(放電)動作終了シーケンス例	シーケンスの最後に「運転モード設定「自動(0x46)」の書き込み要求と受理応答が書かれていますが、(Option)と書かれていません。 仕様本文中では「自動」の書き込みは推奨動作のように書かれていますが、この動作は必須ですか？ また、その場合は運転モード設定は「自動」の搭載	本動作は、オプションとなりますので、図3-11にOptionの記載を追記致します。	SAWG	2020/12/16
11	3	2	6	AC充電(放電)量設定値に基づく蓄電池の充電(放電)動作の終了	3-12 AC充電量設定値(AC放電量設定値)に基づく充電(放電)動作終了シーケンス例(運転モード設定が変更された場合)	0xEB:充電電力設定値「9999999999」(0x3B9AC9FF)(Option)とありますが、仕様書の指定内容は「最小最大充電電力値のプロパティ値「最大充電電力値」」で	ご指摘のとおりですので、図3-12の充電電力設定値/放電電力設定値のEDT値の記載を削除致します。	SAWG	2020/12/16

12	3	2	3		蓄電池の充放電方向を反対にするには放電電力設定値(充電電力設定値)を設定した後、充電方式(放電方式)を指定電力充電(指定電力放電)に設定した後、運転モード設定を放電(充電)に設定する必要がある。	蓄電池の充放電方向を反対にするには放電電力設定値(充電電力設定値)を設定した後、放電方式(充電方式)を指定電力放電(指定電力充電)に設定した後、運転モード設定を放電(充電)に設定する必要がある。		ご指摘のとおり修正させていただきます。	SAWG	2020/12/2
13	3	2	3	表 3-2	充放電量設定値再設定待ち時間	充放電電力設定値再設定待ち時間		ご指摘のとおり修正させていただきます。	SAWG	2020/12/2
14	3	2	3	図 3-6	※ 充放電量設定値再設定待ち時間経過前に、充電電力設定値(放電電力設定値)をGet[0x62]にて要求しても良い。	※ 充放電電力設定値再設定待ち時間経過前に、充電電力設定値(放電電力設定値)をGet[0x62]にて要求しても良い。		ご指摘のとおり修正させていただきます。	SAWG SAWG	2020/12/2 2020/12/2